

参観者配付資料

平成19年度京都国民保護共同図上訓練実施概要

1 訓練実施日時

平成19年10月25日(木) 13時00分から17時00分まで

2 訓練実施場所

- (1) 京都府庁(職員福利厚生センター)
- (2) 京都市消防局庁舎
- (3) 総理大臣官邸(TV会議)

3 訓練の目的

緊急処理事態における京都府、京都市の初動連絡体制の確立、国や関係機関との役割確認や連携強化を図るとともに、府の国民保護計画の実効性の検証と実務能力の向上を図る。

4 訓練の形態

府・市に設置された緊急処理事態対策本部並びに政府現地対策本部が連携して緊急対処保護措置について検討・調整する図上訓練

5 訓練想定(シナリオ)の概要

国際会議開催中の京都市内の鉄道駅において連続爆破事案が発生したことにより多数の死傷者が発生し、その後、さらに大規模な爆発が発生するとともに、市街地において大規模な爆発物が発見される。

実時間 (想定時間)	状況・国の動き	京都府	京都市
13:15 (8:15)	3ヶ所の駅で同時爆破事案発生 官邸対策室設置 犯行声明 臨時閣議開催 爆破事案発生	緊急事態対策室設置 情報伝達・各種対策の実施 緊急事態連絡室会議	危機管理本部設置 危機管理本部会議
	緊急処理事態の認定		
	緊急処理事態対策本部設置 警報発令 爆発物積載車両の発見 避難措置・救援の指示 政府現地対策本部要員到着	緊急処理事態対策本部設置 警報の伝達	緊急処理事態対策本部設置
	合同対策協議会開催		
17:00 (12:00)		避難の指示等	避難実施要領の作成等